



自分自身の土台を固める3学期に

少し前に始まったと思っていた3学期ですが、あっという間に1月が終わってしまいました。3学期の始業式には、3学期を皆さんが次のステップに進むための「自分自身の土台をしっかりと固める時期」と考えて過ごしてほしいという話をしました。学習の基礎基本を固める「学習の土台」、規則正しく学校に来ることができる「生活の土台」、そして人を思いやり、自分自身を大切にする「心の土台」を固めていってほしいというお話でした。この一か月、どのように過ごしましたか。もう一度、自分自身を振り返り、自身の土台をしっかりと固め、次のステップに進めるようにしてほしいものです。

さわやかなわとび

一年を通して体を動かして、運動好きの子どもたちを増やし、体力向上を目指す取組「さわやかタイム」ですが、3学期は「さわやかなわとび」です。ぐっと冷える日もありますが、子どもたちは自分の記録に挑戦しようと一生懸命取り組んでいます。休み時間にもたくさんの方が運動場に出てきて、短なわとびや8の字大なわとびにチャレンジしています。



個人やグループで短なわとびに取り組む「ジャンプアップカード」はクリアした数に合わせてキラキラシールを貼ってもらえるイベントが行われています。また、チームで取り組む8の字大なわとびは2月13日に大会もあります。それぞれ、自分の目標に向かって取り組んでいる姿がとてもすてきです。

新入生 体験入学

2月3日に新入生体験入学がありました。保護者の方への入学説明会に並行して、来年度の新1年生にも来てもらって「体験入学」を行いました。

まずは1年生が体育館に迎えに来て、一緒に1年生の教室に入り、色ぬりをしたり一緒に教科書を読んだりしました。普段、学校ではお世話をしてもらおうこと多い1年生ですが、この日は一生懸命お世話する姿がたくさん見られました。優しく声をかけたり教えてあげたりする1年生の姿は大変頼もしく、この一年の大きな成長を感じることができました。

また、後半は5年生と一緒に校舎内を案内し、みんなが学習している様子を見てもらいました。上手に声をかけながら、部屋を案内したり楽しく話をしたりして、新1年生も嬉しそうでした。きっと今日で4月に入学するのがさらに楽しみになってくれたのではないのでしょうか。4月にはこの新入生たちを三和小学校のみんなでお迎えしましょうね。



毎月25日はにこにこあいさつの日

毎月25日の「にこにこあいさつの日」に香芝市教育委員会の方が来てくださり、あいさつ運動を一緒にしてくださっています。1月は香芝市のキャラクター・カッシー君と本校の元校長の小西教育長が来てくださいました。子どもたちはカッシー君を見ると、とても喜んで近づいて、元気にあいさつをしていました。あっという間に子どもたちの輪ができていました。これをきっかけにさらにあいさつの意識を高めていってほしいです。